

聖霊降臨節第12週 主日礼拝

2016年7月31日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(しばらく休会とします)

前奏	(新聖歌41)			
招きのみことば	『ヨハネの福音書』6章47-51節	司会者		
※開会の賛美	新聖歌22「御神の愛をば」(前方スクリーン参照)	一同		
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同		
代表祈禱		司会者		
感謝の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」(前方スクリーン参照)	一同		
聖書朗読	『出エジプト記』16章1-36節(旧約123頁)	司会者		
黙想		一同		
メッセージ	「感謝は誰がために」	近伸之牧師		
※応答の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」(前方スクリーン参照)	一同		
感謝の献金	(新聖歌58)	一同		
感謝祈禱		笹川清子姉		
諸案内	(来信および集会案内)	司会者		
諸報告	(来会者紹介、諸報告および暗唱聖句)	司会者		
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」(前方スクリーン参照)	一同		
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照)	一同		
※祝福の祈り		近伸之牧師		
※後奏	(新聖歌59-7)			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機：片山勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	山崎敬典兄	映像・音響：片山浩司兄	C S 担当：近伸之牧師
集会	横堀信子姉	録画：近伸之牧師	掃除：小山千春姉

説教メモ

- 「感謝」は持つことはたやすいが、持ち続けることは難しい。イスラエルの感謝は、一ヶ月と持たなかった。
- つぶやく民に対し、神は「約束」を与え、それを受け入れる信仰の試験を行った。神の「間(ま)」を学べ。
- マナが指し示すのは聖書。そして聖書が指し示すのは救い主イエス。この方こそ、いのちのパンである。

先週のみことば

「恐れてはいけない。
しっかり立って、きょう、あなたがたのために行われる主の救いを見なさい」(『出エジプト記』14章13節)

今週のみことば

「あなたがたは夕暮れには肉を食べ、朝にはパンで満ち足りるであろう。
あなたがたはわたしがあなたがたの神、主であることを知るようになる」(『出エジプト記』16章12節)

個人、団体からの来信

2016年7月31日

山形恵みキリスト教会より領収証/松永堡智牧師を支える会より報告/
新潟福音放送協力会より、ニュースレターNo.223/『PBAだより』vol.653/
山形恵みキリスト教会のキャラバン隊員募集の案内[9月8日(木)~9月11日(日)]

先週の集会出席者数

7/24(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子1 女児4 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女3 計5	※月に一回、実用書道教室を開催	
	第二礼拝	男11 女20 計31	7/25(月) 月曜家庭集会	男2 女4
	(子ども)	男児1 女児5	7/27(水) 分かち合い祈禱会	男2 女7
	※夕拝はしばらく休会としています		7/29(金) シャベリ場タビタ	男- 女5 女児1
		7/29(金) 金曜祈禱会	男- 女3	

諸集会のご案内

		※月に一回、実用書道教室を開催	
		月曜家庭集会是休会。	
8/3(水)	午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂
司会		横堀信子姉	
8/5(金)	午後1:30	シャベリ場タビタ	渡邊智子姉宅にて
問合先		渡邊智子姉	
8/5(金)	夜	金曜祈禱会	教会堂

8/7(日) 聖霊降臨節第13週			
第一礼拝	司会：近伸之牧師	演奏機：近伸之牧師	聖餐準備：担当役員
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	配餐：片山勝三兄
教会学校	午前9:00	担当：佐藤繁実兄	
聖餐礼拝	司会：近伸之牧師	映像・音響：伊東一馬兄	感謝祈禱：佐藤繁実兄
午前10:30	集会：笹川清子姉	片山浩司兄	
	配餐：片山勝三兄	録画：近伸之牧師	掃除：佐藤鈴子姉
	(前奏：41) 聖餐：46	感謝：190	
	聖書：『出エジプト記』20章1~17節	応答：209	
	(献金：58) 頌栄：62	派遣：54	(後奏：59-8)

主日の予定			
	諸般の事情により、主日の夕拝をしばらくの間休会とします。		

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2時からは木南先生の指導のもと、賛美練習をします。
- 新潟聖書学園からの来信
柏崎市にある新潟聖書学園より『聖ヶ丘通信』第92号、「後援会会報」34号、そして夏期献金のお願いが届いています。今期も学園の様々な必要が満たされ、良き働きを進めることができますように。
- 先週の来会者
7月24日(日) CSと歓迎礼拝に出席：樋口愛美さん(敬和高3年)
歓迎礼拝に出席：猪彩花さん、吉川真理さん(共に敬和高2年)

(牧師のサイン)

「不良少年はひとりもいない。みんな不幸少年なのだ!」とは、少年院で法務教官として12年、さらに保護観察所で保護観察官として20年、非行少年や犯罪者と苦楽を共にしてきた相部和男さんの言葉です。

相部さんは『非行の火種は3歳に始まる』という本の中で、子供の非行の防止のいくつかを挙げていますが、食事への感謝も欠かすことができないことなのだそうです。母親が食事を作るのは当たり前で、出来上がったものに「こんなもの食べられるか」とブイと立ち上がりハシもつけずに出て行くご主人や子供たちが少なくありません。

なるほど、グルメの時代に、あちらのレストラン、こちらのレストランと、お互いに舌はこえてしまい、またご主人は帰りが遅くていつも外食、子供はスナック菓子を食べてお腹いっぱい、夕食はインスタント物で簡単にかたづけて・・・などというパターンも考えられます。また、もともと自分の金を出して作った家の食事になぜ感謝しなければならないのか、などと考える人もあるかもしれません。

こう申し上げる私も、かつて教会に行き、間もなく食前のお祈りを教えられ、テーブルにつき、「この食事を感謝していただきます」と実に形式的に祈ってパツと目を開いたら、飛び込んできた

メニューは、母親がどれほど心を込めて作ってくれたかはいざ知らず、私のきれいなものばかり・・・。その時、私は、神の前に、自分の信仰の矛盾を強く感じたのです。「感謝していただきます」と祈りつつ、「ああ、きれいなものばかり・・・」と文句を言う自分の心。この時から、私は初めて、母親への感謝を心から感じるようになったのです。

聖書には「すべての事について、感謝しない」(『テサロニケ人への手紙 第一』5章18節)とあります。お子さんの教育のためどころか、あなた自身が、主イエス・キリストに対して心から感謝を持つものとなっていたきたいのです。不平やつぶやきは、破壊や非行を生み出すかもしれません。しかし、感謝は、平和、喜び、そしてやる気を生み出すことができるのです。



昼寝覚 雲を目に入れてまた眠る

(大野林火)

酷暑こくしょの折おりは夜よるも暑あつさで熟じゆくすい睡すいできず睡眠ぶそく不足ふそくになるので、疲つかれをとるために午ごすい睡すいをするのがよいのだそうだ。職しよくにん人や大工だいくなどが、仕事場しごとばで短時間たんじかん寝ねるのを三尺さんじやくね寝ねという。

2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



8/6(土)「一年で聖書を読破する」鈴木崇巨さん

鈴木崇巨さんは、15歳の時にクリスチャンになり、神学校で聖書を学び、24歳で牧師となりました。以来50年にわたって、聖書をひとりでも多くの人に知ってもらいたいと願いながら牧師として働き、様々な書物を執筆してきました。今回は、2015年に出版した著書『一年で聖書を読破する。永遠のベストセラー《完読法》』についてお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区 豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

